

発行所

宮城郡利府町中央二丁目 8-3

利府松島商工会

TEL 022-356-2124

FAX 022-356-6088

e-mailrifus@coral.ocn.ne.jp

発行者 福田 正朗

印刷所 共同デスク社

りふまつしま

新春

新年のあいさつ

利府松島商工会
会長 福田正朗



新春を迎えるにあたり、会員の皆様におかれましてお健やかに良き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、東日本大震災から一年十一ヶ月が経過し、被災されました会員事業所の皆様には本格的な復旧・復興に向けたご努力を戴いていることと存じます。

このような中で、我が国経済は、世界景気の減速や引続くデフレの影響により不透明感が強く、円高対策、エネルギー政策の見直し、新たな貿易ルール作りであるTPP参加問題等、課題が山積するなか、我々中小・小規模事業者を取り巻く経済環境も一層厳

しさを増しております。

本県においては、復旧復興関連の業界は活況を呈しているものの、他業種につきましては、震災前に収束する一方、原発事故の影響による風評被害等も影を落とし、農林水産業のみならず、観光・商業にも広がりを見せております。こうした経済状況を打破する為には、政府による震災復興支援事業の更なる拡大、復興交付金による県内市町村による事業の推進等、復興に向けてその歩みを加速しなければなりません。我々中小・小規模事業者に対しても、国の政策支援であるグループ施設等復旧整備補助金や地域商業等事業再開支援補助金等の継続的な支援を強く要望するものであります。

会員の皆様には、自らが経営革新を図るなど、時代の変化に即応する経営体質の強化にご努力をお願いいたします。商工会としても、会員の皆様の経営支援を推進するとともに、ニーズに適応した事業を積極的に行ってまいりたいと存じます。

最後になりますが、会員の皆様にとりまして今年一年、平和で幸福な年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

地域経済の 疲弊からの脱却

利府町長鈴木勝雄



新年明けましておめでとう
ございます。

会員の皆さまには、平成二
十五年の新春を健やかにお迎
えのこととお喜び申し上げま
す。

新年のあいさつ

松島町長大橋健男



新年明けましておめでとう
ございます。

さて、東日本震災発生時
からこれまでの間、復旧・復
興の取組みが進んでまいりま
したが、これもひとえに、町

さて、昨年は、世界的なデ
フレや円高傾向、欧州の金融
債務問題の世界的な波及、東
日本震災による甚大な被害
からの復興と長い歴史の中で
日本経済は不安定な一年であ
りました。

そのような中、「頑張ろう
日本」や「頑張ろう宮城」の
メッセージを励みに、国内外
の多くの方々からの優しさに
触れ、人としての「絆」や「支
え合い」の大切さを改めて認
識した一年でもありました。

大震災から二年を経過しよ
うとしておりますが、二次災
害とも言える福島原発事故の

民の生活や地域経済の回復に
向けた商工会の皆様方のご尽
力の賜物と感謝申し上げます。

私たちは、震災復興に向け、

先人がこれまで築いてきた松
島の歴史文化や財産、豊かな

自然、地域とのつながりを守
り続け、その絆を強めると共
に、創造していくことが必要

となりますが、震災発生後に
発揮した皆様のお力添えがあ
れば、必ずや達成できるもの

と確信しております。

昨年は、復興元年として、
松島にとって新たな歴史を刻
むスタートの年でした。町と
しましては、復興の道しるべ

風評被害などは、被災地域で
の食品等の放射性物質検査の
義務化など、新たな費用負担
が発生するなど、地域経済へ
の影響は当分の間、続くもの
と考えております。

そのため、町では、停滞す
る地域経済の疲弊化に対応す
るため、地元金融機関への事
業資金の損失補填による融資
枠の拡大や、復興の一助とな
るべく、地域経済の活性化と
生活支援のための、二割増し
商品券の発行に係る補助金の
交付など、地域に根差した魅
力ある地域経済の創造に努め
てきたところであります。

となる「松島町震災復興計画」
の着実な実現に向けて、復旧・
復興に全力で取組み、様々な
障害や困難を乗り越え、松島
の復興を果たしてまいります。

この様な中、商工会が実施
した「地域力活用新事業」は、
国の支援を受け、(社)松島
観光協会との連携のもと着地
型観光の調査研究を重ね、松
島の地域ブランドの形成や、

松島のおもてなしを提供する
仕組みづくりは、復興を目指
す松島観光にとって非常に心
強い取組みでした。

また、今年の春(4月～6
月)には、県内では大型観光

これらの事業が、本町商工
業の大きな発奮材料となり、
地元商工会会員の皆さまの経
済の活性化につながればと考
えております。

最後になりますが、今年も、
本町の経済を支え担う商工業
に携わる皆さまの健全な発展
のための支援に努めてまい
る所存ですので、震災からの復
興の最中、多くのご苦労があ
るかと思存しますが、会員皆さ
ま方の一層のご理解とご協力
を賜りますようお願いいたし
まして年頭のあいさつといた
します。

キャンペーン「仙台・宮城デ
スティネーションキャンペーン」
がいよいよ開催されます。
県内外から訪れる観光客の皆
様に、日本三景松島を楽しん
でいただくよう、観光業はも
ちろんのこと、各種産業、団体、
町民、行政などが一緒になっ
て松島観光をいっそう盛り上
げてまいります。

終わりに、利府松島商工会
のますますのご発展と、今年
一年が皆様にとりまして幸多
き年となりますよう、心から
ご祈念申し上げます、新年
のご挨拶といたします。

謹んで新春の
ご挨拶を申し上げます

会長 福田 正朗
副会長 郷右近 義光

理事 斎藤 幸一

桜井 勝之助

水間 道雄

星井 紗智子

小沢 源治

五日市 洋

伏見 守信

菅原 幹雄

阿部 清隆

丹野 正利

水間 正浩

松川 多喜夫

鎌田 みづほ

石川 征一

佐々木 繁

所平 八郎

鈴木 秀治

渋谷 秀夫

伊藤 清一

清野 和夫

佐藤 浩樹

磯田 義浩

鈴木 正夫

杉原 崇

加藤 亮一

岩本 公克

監事

会員間の交流、

取引の推進に （第一回会員交流会開催）

合併二年目を迎える本年度は、利府・松島間のビジネスマッチングによる会員事業者間取引の推進及び連携の強化・拡充、更には会員間の交流を促進することを目的に、第一回会員交流会を十一月二十日ホテル松島大観荘において、会員・関係者八十二名の参加のもと開催されました。

第一部の講演会では、株式会社アテナソリューション立石裕明氏を迎え、「被災経営者が語る―地域に求める事業承継・事業再生―」をテーマに、経営革新を活用した事業



第一部講演会

承継、講師の実体験に基づいた経営革新事業再生についてご講演頂きました。

第二部の交流会は、利府町長及び松島町長よりご祝辞を頂いた後、斎藤副会長の乾杯発声により交流会をスタート。

交流会では名刺交換を行うなど終始和やかな雰囲気での交流を深めました。また、会場には、各企業の紹介パンフレットや、経営革新、農商工連携の事例など商工会で推めている事業の紹介等の掲示など、情報の提供を行いました。

今後は更に会員間の交流や地域間の連携構築を図り、異業種間における経営ノウハウの情報共有やビジネスチャンスの拡大の場となるよう進めて参ります。



第二部交流会風景

経営革新計画について

宮城県では経営課題にチャレンジする中小企業を支援するため経営革新計画の策定の相談・承認を行っています。県の承認を受けると政府系金融機関による低利融資制度や、信用保証の特例等の様々な支援策がご利用になれます。新商品のアイデア、他にはないサービスを展開したい等の考えをお持ちの皆様はこの機会に当制度をご利用下さい。

農商工連携事業について

中小機構では、農商工連携に取り組みようとする方々の事業計画を認定し、各種支援策でサポートしています。

農商工連携とは農林漁業者だけ、商工業者を営む中小企業者だけは開発・生産することが難しかった商品・サービスを両者が協力し合うことで創り出し、市場で販売していくことで、売上げや利益の増加を目指す取り組みのことであります。認定には各種条件がございますので、詳しくは利府事務所（三五六一二二四）松島事務所（三五四一三四二二）まで。

商工会全国大会

去る十一月二十二日、東京のNHKホールを会場に、第五十二回商工会全国大会が野田総理大臣をはじめ多数の来賓を迎え、商工会関係者約三千名が参加し、「小規模企業が主役の日本へ日本経済の真の復活を目指して」をテーマに開催されました。

野田総理大臣は、日本再生戦略の中に中小企業施策を組み込み、ちいさな企業に光を当てた施策体系の再構築を行うと述べ、今後も政府と商工会が緊密に連携を取りながら小規模企業を元気にしていくとし、商工会の活動に期待を示しました。



商工会全国大会会場

大会では「地域の主役」である我々商工会が、支援機能や組織力の強化に全力で取り組んでいくとともに、かねてから要望している「小規模企業基本法（仮称）」の早期制定に向け、一致団結して声をあげていくことが求められる大会でありました。

平成25年度 利府松島商工会地域貢献計画「絆」～復旧期～

平成25年度、利府松島商工会では、次に掲げる事業に積極的に取り組み、利府町、松島町の経済発展と地域特性を活かしたまちづくりに寄与します。

- 被災事業所等事業経営の支援をします！**
 - ・嘱託専門指導員による金融相談窓口の開設（毎月1回）
 - ・商工会相談窓口の充実（夜間窓口開設・要予約）
 - ・小規模事業者経営改善資金の活用促進（1指導員5件）
 - ・巡回訪問による支援の強化・充実（1事業所年3回）
 - ・地域商業等事業再開支援補助金申請支援
- すぐ役立つ講習会を開催します！**
 - ・BCPの作成講習会の開催（8月）
 - ・経営改善計画書作成講習会（9月）
- 復興イベントを開催します！**
 - ・復興ブースを設置し、復興グッズ及び被災事業所の商品販売
 - ・まつ市の（6月～10月、月1回開催）
 - ・十符の里フェスティバル、梨まつり（9月、1回開催）
 - ・牡蠣の再生・復興かき祭りへの参加・支援（11月、2月）
 - ・三陸みやぎ復興市 in 松島への参加・協力（2月）
- 商業・観光振興の活性化をはかります！**
 - ・全国展開事業推進…着地型観光の確立と情報発信、集客力の強化
 - ・仙台・宮城デスティネーションキャンペーンによる観光PR（4月～6月）
 - ・利府・松島間交流事業…商工会員交流会の開催（11月）
 - ・利府地区農産物及び特産品の松島観光施設等での流通拡大
- 町内外に向けて情報を発信していきます！**
 - ・100万会員ネットワーク（新規登録10件）
 - ・ホームページによる会員企業情報の充実・PR
 - ・利府町、松島町におけるチョット噂の食と観光PR
- 雇用の拡大及び雇用の場をつくります！**
 - ・利府町キャリアアシップ事業の支援
 - ・松島高校の就職活動模擬面接、職場体験・職場訪問に係る活動支援
 - ・松島中学校職場体験事業の支援
 - ・雇用調整助成金の周知及び申請支援
- もしもに備えます（災害時のサポート体制の強化）！**
 - ・大規模災害マニュアルの見直し及び防災訓練の実施
 - ・被害住居居住者へ修理依頼建築業者の情報提供

工業部会

BCPセミナーで作成の
必要性を実感

工業部会主催による本セミナーが去る七月二十七日開催された。今回の開催ポイントは、東日本大震災から一年五ヶ月が経過し、震災後の企業経営においてBCP(事業継続計画)作成の必要性や見直しに対する関心が高まっていることを受け、宮城県商工経営支援課商工経営指導班の支援により出前講座として行ったものである。

受講した事業所は、震災前に作成をしていた各企業の対応による成果実例を踏まえ、直接・間接の被災に応じた財務リスクに対する対応等、自然災害に如何に対処しておくべきかを学び、今後のBCP策定に高い関心を寄せていた。



身近な労務管理を学ぶ

最近の労働環境により労使間のトラブル等が地域内においても多く発生している現状を踏まえ、特定社会保険労務士の大江恵子氏を講師に迎え、二日間に亘り延べ十五名の参加のもとセミナーが開催されました。

【十月二十二日開催内容】

労務管理を行う上で必要最小限整えておく必要がある書類等を総点検チェックしました。

【十一月二日開催内容】

最近トラブルが多い、メンタルヘルス対策を中心に、規程の整備の必要性を学びました。

※商工会の活用で、就業規則等の整備や労使間トラブル等に対する専門家のアドバイスが無料で相談できます。

商業部会

パソコンセミナーを開催!

本会商業部会(鈴木秀治部会長)では、去る十月二十三日〜二十四日に、会員事業所の情報発信力の向上とパソコンスキルの向上を支援するため、合資会社デジタルライフクリエーターパソコンスクールMTC高崎教室の曾我啓一氏を講師に迎え、十五名の参加のもと開催された。

第一日目には現在注目されているフェイスブックの特性やその活用方法について、また、第二日目には実際の経営に役立つワードを活かしたPOP広告の作成方法等について習得するセミナーをそれぞれ実施した。



パソコンセミナー

復興・生活応援事業
りふ元気プロジェクト!
「十符の里」利府」プレミアム
商品券発行事業を実施!

十二月二日午前十時より、震災復興及び経済環境悪化に伴う、地域消費者への生活応援事業として購買意欲を向上・促進させ、利府町経済の活性化に貢献するため利府町より助成を頂き、プレミアム商品券の発行事業が行なわれました。開始時間前にも拘わらずプレミアム商品券を求め

「松島おとくーポン券」&
「とくとくスタンプラリー」de抽選会」好評実施中!

本会商業部会(鈴木秀治部会長)では、松島町民を対象に、震災復興に向けた地域消費者の需要喚起と生活応援に寄与するため、「松島おとくーポン券」を昨年十二月十一日に発行した。クーポン参加店は、主に町内小売店、飲食店の全二十七店が参加しており、各店独自のサービス内容が満載となっている。また、参加店でクーポン券を利用し、スタンプ三個を集めて応募すると抽選で生活家電等商品が当たる。



松島おとくーポン



プレミアム商品券販売

る多数の町民皆様が見守るなか、開会セレモニーが行われ、商工会長並びに利府町長より挨拶を頂戴し、販売が開始されました。五千円(十二枚綴り六千円分)を一セットとし、一万セットを販売しました。

地域資源を結ぶ 着地型観光を目指して



第5回ワークショップ

平成二十四年八月スタートした小規模事業者地域力活用新事業全国展開支援事業は、(社)松島観光協会等との連携により、国の支援を受け推進しています。

「来て・見て・食べて・体験」を感じる新しい松島の四季彩食」をテーマに松島の素晴らしい地域資源を再評価し、従来の松島の魅力と利府町を始めとする広域的な視点での新しい松島の魅力を兼ねた、松島のニューツーリズムを志向する観光地としての新たなブランド形成への取り組み、そして松島のおもてなしを提供するための仕組みづくりを三つの分科会(①自然景観・歴史遺産②食や特産品③お

もてなし)をベースに調査研究を進めており、来年2月末には一年目の事業内容を取り纏める予定である。

東電が観光業の 風評被害に賠償

十一月二十一日(水)ホテル大観荘に於いて、観光業(ホテル、旅館、旅客船、タクシー、観光地における飲食業や小売業等)を対象に賠償説明会が開催され関係者三十九名が出席した。

今回の賠償説明会は、松島町長、(社)松島観光協会会長、利府松島商工会長の三者連名・主催により開催したもので、東京電力株式会社側より六名が出席、冒頭に福島原子力発電所の事故により被害を受けた出席者の方々に深く陳謝し、賠償金の請求に関する考え方や記入方法について説明がなされた。

【概要】

①対象となる方

主として観光客を対象として営業(観光業)を行っている法人又は個人事業主

②賠償期間

平成二十三年三月十一日～

平成二十四年二月末

③賠償額の算定方法

対象事業所に係る基準年度売上高×利益率×売上減少率―「本件事故」以外の要因による売上減少率)×〇・五

【賠償金請求書について】

利府松島商工会松島事務所に賠償に関する解説と記入例及び請求用紙を東京電力(株)よりお預かりしていますので希望の方は窓口までお問い合わせ下さい。(電話〇二二・三五四・三四二二)

【お問い合わせ先】

東京電力(株)福島原子力補償相談室

(受付時間)

午前九時～午後九時

(電話)

〇二二・九二六・四〇四



東電による賠償説明会

地域の特産品等をPR

利府町・松島町で去る十月十三日～十五日の三日間、第二十五回全国健康福祉祭宮城・仙台大会(ねんりんピック宮城・仙台二〇二二)のサツカー競技が開催され、本会では、当日の運営や地域特産品の展示・販売を行い、訪れた方々のおもてなしに貢献した。また、十月二十八日松島町で開催の「まつしま産業まつり」では、レシート抽選会を行い、松島町民の方々に利府町の素晴らしい特産品を知って頂くため、先着三〇〇名様に景品として、梨ワイン、利府浪漫、利府梨、利府野菜セット、そして利府産野菜たつぷりの「すっぱこ汁」を提供する等、地域の特産品等のアピールに努めた。



ねんりんピック会場

商工会コーナーで企業PR

九月三十日(日)グランディ21で開催された「十符の里―利府」フェスティバル会場内の商工会コーナーにおいて企業紹介や商品PR、復興支援商品の販売を行いました。

salon de siena
(街)エムアンドエス

泉清掃協業組合 利府営業所



高城町商業振興会長に 清野氏選任!

去る七月六日、通常総会において任期満了による役員改選が行なわれ、清野和夫氏が会長に選任された。

振興会は、今年度もクリスマスマスタワイルミネーションで街を彩るなど、商店街振興事業を実施してきた。

青年部コーナー

視察研修

八月二十七日(月)～二十八日(火)、東京・神奈川方面へ視察研修を開催致しました。一日目は、墨田区の向島橋銀座商店街を訪問し、今年開業した「東京スカイツリー」による商店街への影響や対策を、商店街協同組合理事大和和道氏から講演を頂きました。



視察研修 (講演)

二日目は、神奈川県鎌倉市へ移動し、志伯健太郎氏、古田秘馬氏、西田司氏三名と魅力あるまちづくりについて懇談会を開催しました。

参加部員十三名それぞれが、今後のまちづくりに対する考えを養う上で、大変有意義な研修となりました。



視察研修 (懇談)

早稲田地球感謝祭2012

九月十七日(月)、東京都新宿区の早稲田大学キャンパス内で開催された「早稲田地球感謝祭2012」に本会青年部がブース出展しました。

東日本大震災で被災した松島の様子や復興に向けて前進する松島の姿をとらえた写真展示の他、復興グッズの販売などを行いました。売上金の一部は松島町に寄付しました。

第五回 カップリングパーティー

今年度で五回目を迎えた、ワクワクカップリングパーティーが九月三十日(日)に開催されました。

男性三十名、女性四三名の応募者の中から抽選で各二十名が参加しました。

当日は、松島一の坊でのランチパーティーから始まり、藤田喬平ガラス美術館の見学、洗心庵を会場に数珠作り体験、円通院の庭園散策の行程で行われ、最終的に過去最多の六組のカップルが誕生しました。カップルになられた方々には、ぜひ結婚にまで至るよう、

青年部員全員で願いながらの終了となりました。



カップリングパーティー

カップリングパーティーからゴールイン

昨年開催のカップリングパーティーでカップルになられた当青年部〇〇の渡部丈晴さんが、本年一月ゴールイン致しました。

また、利府町在住、会員事業所従業員の熊坂竜也さんも入籍され、このパーティーから三組が結婚まで至りました。末永くお幸せに。

第二二回 「十符の里・利府」フェスティバル

九月三十日(日)利府町のグランディ・21円形広場を会場に開催されました。本会青年部は、商工会コー

ナーで出展し、復興グッズを販売しました。

震災復興支援事業に関する講演会

十月一日(月)、若手後継者育成事業の一環として、阪神淡路大震災で被災した立石裕明氏を講師に迎え、「阪神大震災の教訓、被災経験者が語る、青年部員に求める事業承継・事業継続とは」と題し講演会を開催しました。

震災からの事業再生、営業再開の体験談、特に事業承継については強く語られ、「継



震災復興支援事業講演会

ぐ覚悟」を持ち、経営者になってほしいとの思いが強く語られました。

多くの部員が現在後継者として事業に携わっているため、今回の講演会を通し、事業承継に対する意識の向上が図られました。

青年部復興祭

～未来へ向かって～2012

十一月十日(土)～十一日(日)、仙台市西公園「お花見広場」を会場に開催されました。本会青年部は、(有)独まんの出店、復興グッズ、梨かりんとう等の販売を行いました。宮城県内の青年部が集結し開催したイベントは、大盛況の内に終了しました。

松島海岸清掃

十二月二日(日)「特別名勝松島をきれいにする会」に協力し、雄島での清掃活動を行いました。



松島海岸清掃

松島町長との町政懇談会

今回で五回目となる町政懇談会を十二月十一日(火)に開催。松島町長をお招きし、「観光地松島における定住化の促進」について意見交換を行いました。

今後とも、本会青年部は魅力あるまちづくりと地域商工業の健全な発展に寄与していきたいと思えます。

女性部コーナー

視察研修会

南三陸商工会女性部との交流



仮設商店街でお買物

震災復興に取り組む地域の
実情と、今後の女性部事業の
推進を図ることを目的に、去
る十月九日(月)南三陸町へ
の視察研修会を実施しました。
当日、南三陸ホテル観洋の
女将阿部憲子さんを講師に講
演会を開催し、震災から現在
までの復興状況について、熱
心にお話しいただきました。
また、南三陸商工会女性部
の正副部長さんにおいていた
だき、今地域に求められるこ
となどについて、活発な意見
交換を行うことができ、女性
部員としてできることは何か
：参加者二十六名、今後の復
興事業の継続を誓いました。

地産地消の推進に一役を
「お好み焼き」を販売

女性部では、本年を復興元
年と位置づけ、地域のイベン
トに積極的に参加致しました。
九月には、グランデイ21に
おいて開催された十符の里ー
利府フェスティバル、十月に
は松島町で開催された「まつ
しま産業まつり」、十一月に
は浜田漁港で開催された「浜
まつり」に出店し、地域食材
を生かした女性部特製の「お
好み焼き」を販売しました。
具材には、新鮮な利府梨と、
甘い松島トマトを使用し、地
産地消推進に努め、熱々の香
ばしい匂いに誘われた来場者
の予想以上の列ができました。

被災事業所の商品をPR
復興震災支援事業

二年ぶりの開催となった
「十符の里ー利府フェスティバル」
の開催に併せて、女性部震災
復興事業が実施されました。
津波被害の大きかった松島
海岸地区において、事業再開
を果たした八事業所にご協力
を頂き、各店舗一押し商品の
販売支援を行うとともに、商



各事業所の一押し商品

品のPRチラシを作成し、復
興へ一歩一歩、歩み始めた松
島の状況等の周知ができたも
のと思っています。

エコキャップの回収が、
八十三人分のワクチンに！

女性部事業として展開して
おりますエコキャップ運動で
は、松島で六月～九月まで毎
月開催された「まつの市」に
おいてPR活動を実施してま
いりました。その結果、多く
の方々にご賛同頂き、上半期
回収実績が百六十五口(八十
三人分のワクチン)となりま
した。「CO₂の排出抑制」と世
界中で伝染病に苦しんでいる
子供たちのために「ポリオワ
クチンの提供」を目的として
おります。
今後、商工会窓口にて回
収受付を行ってまいりますの
で、引き続きご協力をお願い
致します。

町県民税(住民税)の
特別徴収について

利府町では、宮城県内の
各市町村との足並みを揃え
て平成二十五年度から給与
所得者の特別徴収を推進し
て参ります※受給者総人数
が三名以上の事業者が対象
になります。

特別徴収とは事業主(給
与支払者)が従業員(納税
義務者)の町県民税を毎月
の給与から天引きし、従業
員に代わって市町村に納入
する者です。

メリットとしては、普通
徴収(個人で納付)の納期
が年四回であるのに対し、
特別徴収は年十二回である
ため一回当たりの納付額が
少なくなることや、従業員
自らが金融機関等に出向い
て納付する手間が省かれる
ため、納付義務者の利便性
が向上することなどが挙げ
られます。

支給支払報告書(総括表)
の特別徴収人員欄に特別徴
収の対象となる方の人数を
記入していただければ、平
成二十五年から特別徴収が
開始されます。

お問合せ先

利府町税務課税務班
☎(767)ー21117
松島町税務課税務班
☎(354)ー5703

マル経融資制度をご活用ください！

マル経融資は、商工会などの経営指導を受けている
小規模事業者の方が、経営改善に必要な資金を無担保・
無保証人・低金利でご利用できる制度です。

【ご利用いただける方】

- ☆常時使用する従業員が20人以下(商業・サービ
ス業にあっては5人以下)の法人・個人事業主
- ☆最近1年以上商工会地区内で事業を行っており、
商工会の経営指導を継続6ヵ月以上受けている方
- ☆税金(所得税、法人税、事業税、都道府県民税等)
を完納している方

【ご融資の条件】

- ☆貸付限度額／一般枠1,500万円以内
震災対応特枠1,000万円以内
- ☆返済期間／運転資金7年以内
設備資金10年以内
- ☆利率／一般枠、運転・設備1.75%
(平成24年11月9日現在)

※その他必要に応じて資料を提出頂きますのでご了
承願います。

所得税・消費税確定申告個別指導のお知らせ

期間：2月15日（金）～3月14日（木）

※予約制（土・日曜日を除く）

場所：商工会 利府事務所及び松島事務所

必要書類等：申告書・決算書
 昨年度の申告書・決算書（控）
 各種帳簿・証票類
 保険料控除証明書（生命保険・地震保険等）
 支払証明書（国民健康保険・国民年金保険）
 印鑑

※具体的相談のある方、土地・建物の譲渡等、例年と異なる申告となる場合には税理士による相談をご利用下さい。

税理士相談日

	利府事務所	松島事務所
2月	19日、26日	25日
3月	4日、6日、8日 12日、14日	4日、8日 12日、14日

平成25・平成26年度 一般競争及び指名競争入札参加申請のご案内

塩竈市、多賀城市、松島町、七ヶ浜町、利府町、大和町、大郷町、富谷町、大衡村、塩釜地区消防事務組合、塩釜地区環境組合、宮城東部衛生処理組合、黒川地域行政事務組合では、一般競争及び指名競争入札に関する参加申請手続きを統一で受付けております。参加申請をされる方は、必要書類等をご確認いただき申請されますようご案内いたします。

【登録区分】

（1）建設工事（2）建設工事関連業務（3）物品・役務提供

【申請方法】

募集要項及び申請書の電子データは、利府町及び松島町のホームページからダウンロードしてください。ダウンロードにより入手が出来ない方は、各役場財務課財政班の窓口にて申請用紙をお受け取り下さい。

【受付期間】（下記申請期間内は、土・日・祝日除く）

1. 複数団体に申込み場合

下記の会場及び日程により受付を行いますので、いずれかの会場に申請書類を持参するか、郵送等により申請してください。

平成25年1月16日（水）～1月25日（金） 午前9時～午後4時

大衡村平林会館（大衡村コミュニティセンター）

平成25年1月29日（火）～2月 7日（木） 午前9時～午後4時

七ヶ浜町中央公民館（七ヶ浜生涯学習センター）

2. 利府町または松島町のみに申込み場合

平成25年2月12日（火）～2月18日（月） 午前9時～午後4時

利府町または松島町役場財務課財政班窓口

※詳しくは、利府町役場財務課財政班（022-767-2116）

松島町役場財務課財政班（022-354-5792）

までお問い合わせ下さい。

新会員のご紹介（敬称略）

㈱マツシマ（建設業）

利府町しらかし台 6-1-11 代表者 内海 健一

A Cプランニング（空調設備工事業）

利府町葉山 1-42-4 代表者 鈴木 光顕

エムズ・ワン㈱（建設業）

松島町磯崎字蟹松 17-20 代表者 水間 卓哉

松島湾岸警備㈱（警備業）

松島町磯崎字割波一 2-32 代表者 高階 利治

松島電工（電気工事業）

松島町磯崎字長田 80-88 代表者 大友 敏光

H a i r L e a f（理容業）

松島町磯崎字美映の丘 48
 代表者 佐々木 幸一

田村ハウスクリーニング（清掃業）

利府町森郷字大窪南 67-5 代表者 田村 秀一

㈲仙塩東地区処理センター（採掘業）

利府町加瀬字郷楽 23-2 代表者 鎌田 吉信

秋保製作所（ビニール加工業）

松島町竹谷字弥勒堂 40-4
 代表者 秋保 きみよ

居酒屋はつ（飲食業）

松島町高城字町 37-1-2 代表者 丹野 はつ子

会員総数 000 名（定款・特別会員除く）

平成24年12月 日現在

編集後記

昨今、商工会員の組織率低下が問題となっている。昨年度より役員による会員増強運動を開催し、今現在、四十四名の申込みを頂いている状況である。会員増強を進めるためには、会員メリットの向上を図ることが必要である。その一つとしての事業が会員交流会である。

合併二年目を迎えた利府松島商工会員の利府地区、松島地区間の交流及び連携、更には会員事業所間の取引の促進等、ビジネスチャンスの拡大を図ることを目的に会員交流会を開催された。第一部の講演会では、経営革新や事業承継についての講演に熱心に聞き入っていた。第二部の交流会では、名刺交換等終始和やかな雰囲気の中交流が行なわれ、今後更に発展させたい事業の一つである。

会報編集委員長 伏見 守信

会報編集委員

委員長 伏見 守信
 副委員長 佐々木 清三
 委員 阿部 隆
 委員 鎌田 みつほ
 委員 佐藤 浩樹
 委員 杉原